



販売名 インファントフローサイバップ
承認番号 21700BZG00045000
分類 高度管理医療機器・特定保守管理医療機器
製造業者 Vyaire Medical, Inc. (米国)



販売名 ファビアン HFOシリーズ
承認番号 22600BZX00206000
分類 高度管理医療機器・特定保守管理医療機器
製造業者 ACUTRONIC Medical Systems AG (スイス)



販売名 ファビアン Evolution
承認番号 22700BZX00161000
分類 高度管理医療機器・特定保守管理医療機器
製造業者 ACUTRONIC Medical Systems AG (スイス)



販売名 ファビアン NIV
承認番号 30200BZX00032000
分類 高度管理医療機器・特定保守管理医療機器
製造業者 ACUTRONIC Medical Systems AG (スイス)

Infant Flow
fabian

Infant Flow
LP Generator System

インファントフロー LPジェネレーターシステム

商品コード	品名
M231000273	インファントフロー LPジェネレーター吸気回路セットJ
M231000250	インファントフロー LP鼻プロング XS (10個入)
M231000251	インファントフロー LP鼻プロング S (10個入)
M231000252	インファントフロー LP鼻プロング M (10個入)
M231000253	インファントフロー LP鼻プロング L (10個入)
M231000254	インファントフロー LP鼻プロング XL (10個入)

認証番号 225ADBZI00132000 管理医療機器

インファントフロー LP鼻マスク neo

商品コード	品名
M231000277	インファントフロー LP鼻マスクneo XS (10個入)
M231000278	インファントフロー LP鼻マスクneo S (10個入)
M231000279	インファントフロー LP鼻マスクneo M (10個入)
M231000280	インファントフロー LP鼻マスクneo L (10個入)
M231000281	インファントフロー LP鼻マスクneo XL (10個入)

届出番号11B1X00004000004 一般医療機器

インファントフロー LPヘッドギア・LPボンネット

商品コード	品名	サイズ
M231000232	インファントフロー LPヘッドギア XS	17~21cm
M231000233	インファントフロー LPヘッドギア S	21~26cm
M231000234	インファントフロー LPヘッドギア SM	24~28cm
M231000235	インファントフロー LPヘッドギア M	26~32cm
M231000236	インファントフロー LPヘッドギア L	32~37cm
M231000237	インファントフロー LPヘッドギア XL	37~42cm
M231000238	インファントフロー LPボンネット000号 (ホワイト)	18~20cm
M231000239	インファントフロー LPボンネット00号 (グレー)	20~22cm
M231000240	インファントフロー LPボンネット0号 (ピンク)	22~24cm
M231000241	インファントフロー LPボンネット1号 (ブラウン)	24~26cm
M231000242	インファントフロー LPボンネット2号 (イエロー)	26~28cm
M231000243	インファントフロー LPボンネット3号 (ブルー)	28~30cm
M231000244	インファントフロー LPボンネット4号 (ゴールド)	30~32cm
M231000245	インファントフロー LPボンネット5号 (グリーン)	32~34cm
M231000246	インファントフロー LPボンネット6号 (ワイン)	34~36cm
M231000247	インファントフロー LPボンネット7号 (オレンジ)	36~38cm
M231000110	ボンネット用頭囲測定用テープ (10枚入)	-

地球の恵みを、社会の望みに。

エア・ウォーター・メディカル株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目18番19号 TEL.03-3578-7813

選任製造販売業者：エア・ウォーター・メディカル株式会社(埼玉県川越市南台一丁目5番地1)

外国製造業者：Vyaire Medical, Inc. (米国)

<https://www.awmi.co.jp>



◎当商品は医薬品医療機器等法第二条に定められた医療機器であり、医師の指示のもとに使用してください。◎購入の際は、購入年月日・販売店など所定の事項を記入した保証書を必ずお受けください。保証期間内でありましても保証書の提示がないと、修理等が有償になる場合があります。◎改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。◎このカタログの内容は、2023年7月現在のものです。

R0507GA.2K.B

インファントフロー LPジェネレーターシステム



Infant Flow
LP Generator System

n-DPAPのDNA

“インファントフローLPジェネレーターシステム”

インファントフロージェネレーターは、デビューから20年以上にわたり、多くのNICUで使用されています。インファントフローのDNAである『安定した気道内圧の維持』と『的確な呼吸同調性』といった特長は継承しつつ、新たな技術導入を行い進化を続けています。

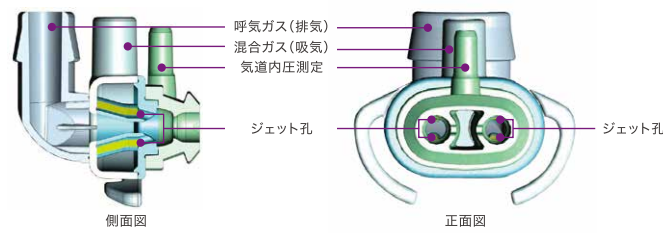
LPジェネレーター/LP吸気回路

デュアルジェット採用など、ジェネレーター部分の構造改良によって、設定吸気圧を維持したまま、回路内圧の低減が実現しました。そのためLPジェネレーターでは、自動給水式加湿チャンバーの使用が可能になります。また、ジェネレーターを患者へ確実に固定するためのサポートTを新たに配置。装着時、患児の鼻部にかかる不要な負荷を軽減し、かつ的確な固定が行いやすくなりました。

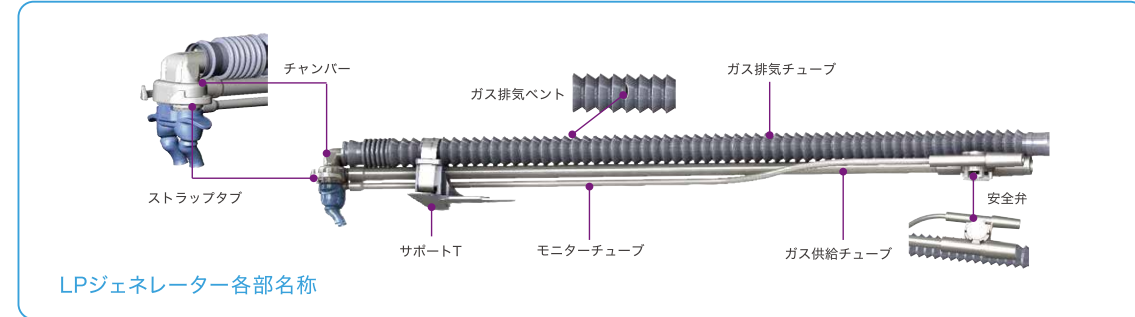


LP吸気回路

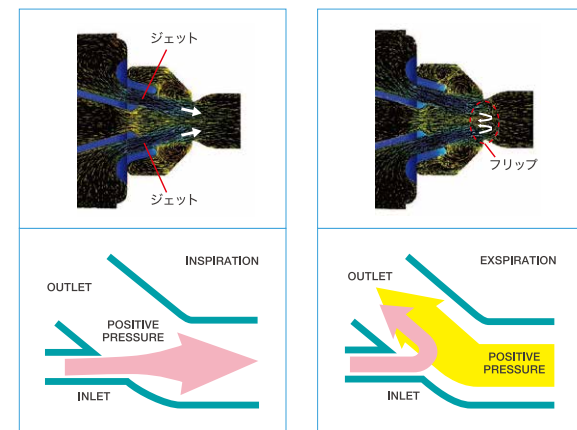
LP鼻プロング/LP鼻マスク接続部拡大図



LPジェネレーター



LPジェネレーター各部名称



【吸気相】細いインジェクターから流入する混合ガスが患者さんの吸気量をサポート。さらに設定流量に相応した気道内圧を維持します。

【呼気相】呼吸による付加圧がインジェクターからのジェット流の方向を排出側に切替えます。flipされたジェット流は鼻腔からの呼吸ガスをいっそう排気側に引き出す力（コアンダ効果）となり、そのおかげで呼吸抵抗が小さくなります。

LPジェネレーターシステムは、安定した気道内圧の維持と的確な呼吸同調性を特長としたインファントフローのDNAを継承しています。また、従来モデルに比べ、呼吸仕事量（WOB）をさらに減少させることが示されています。

従来モデルとLPジェネレーターの比較（呼吸仕事量の低下割合）

Nasal Interface	Relative reduction in WOB		
	Tracheal tube size		
	2.5mm	3.0mm	3.5mm
Small	25%	40%	47%
Medium	10%	13%	41%
Large	13%	21%	23%

設定：CPAP: 5cmH₂O、DuoPAP: 7cmH₂O

Flink RC, et al. In vitro study on work of breathing during non-invasive ventilation using a new variable flow generator. Arch Dis Child Fetal Neonatal Ed 2015;0:F1-5.

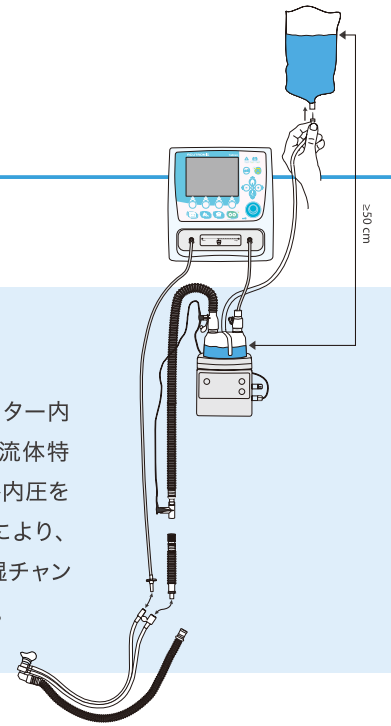
Infant Flow

LP Generator System

加湿チャンバーへの簡便な給水

従来モデルは、ジェネレーター内部でジェット流を発生させるために、回路内圧を気道内圧に比べて非常に高くする必要があり、そのため加湿加湿器の自動給水式加湿チャンバーを使用すると、加湿チャンバー内に水が落下しない可能性がありました。

LPジェネレーターシステムは、ジェネレーター内部の構造を全面的に見直し、n-DPAPの流体特性を維持したまま、従来モデルに比べ回路内圧を80%低減することを実現しました。これにより、使用する加湿チャンバーに自動給水式加湿チャンバーを加えることができます。



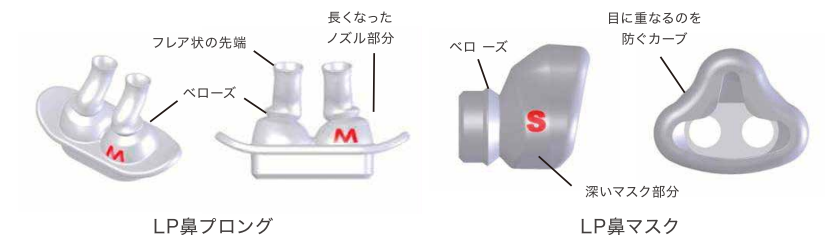
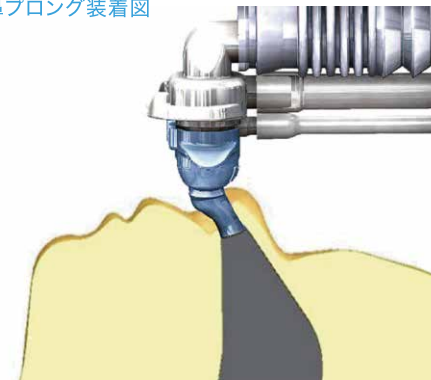
LP鼻プロング/LP鼻マスク

サイズラインナップを各5種類に拡大。解剖学に基づきデザインを改良し、かつ患児の鼻部を観察しやすい構造となっております。ペロースを新たに設けることにより、LP鼻プロングは患児の動きにフレキシブルに追随し、効果的に鼻孔を密閉（シール）しつつ、鼻孔への圧力負荷は従来よりも均一に。LP鼻マスクは強度を維持しつつ、皮膚に触れる部分は優しい肌触りになっております。なお、LPジェネレーター付属のサイズガイドを使用してサイズをお選びください。



LPジェネレーター ラインナップ/サイズガイド

LP鼻プロング装着図



LP鼻プロング

LP鼻マスク

LPヘッドギア/LPボンネット



LPヘッドギア



LPボンネット

サイズ6種類のヘッドギアの追加により、頭部にフィットし、より確実な装着固定が可能となります。マジックテープによる頭部固定（サポートT）及び簡単に着脱可能なストラップタブの採用によって、鼻腔にかかる不必要な負荷を軽減できます。ボンネットについても、この機構を追加したことにより、固定方法が多様化し、患児頭部の状況などに応じ、使用の選択幅が大きく広がります。